

そらのとり

岩見沢聖十字幼稚園だよりNo. 2

2018年5月28日発行

5月の聖句「主はわたしの羊飼い」(旧約聖書 詩編23編1節)

チャプレン 司祭 池田 亨

ターシャ・チューダーさんの絵本に『かみさまはひつじかい しへん23』があります。

2007年に邦訳が日本キリスト教団出版局から出版されました。

詩編23編の ひらがなに翻訳された「みことば」にそって

美しい水彩画のイラストが続く素敵な絵本です。

そこには必ずコギー犬が描かれています。

あたかも「共にいる」ことの意味、その大切な事柄を示すかのように。

犬を飼っている、そして飼った経験のある方ならお分かりのように、毎日新鮮に共にいることを喜び愛犬の姿に教えられることが多いのです。

いつ、いかなるときも、

わたしたちに寄り添う神さまのいつくしみを、その絵本はうたっています。



池田先生が幼稚園に「かみさまはひつじかい」と「青い空」(ヨゼフ・チャップクの絵本)「ロバのシルベスターとまほうの小石」も下さしました。

外での活動が本格化する季節になりました

園長 菊地 和子

交通安全教室から、本当の横断歩道へ練習に!



みんなが横断歩道を渡って公園へ出かけていきました。

先週 だんだん遊びがダイナミックになってきました!

年長さんの男の子を中心に土と水を使って川やダムを力を合わせて作りはじめました。ものすごく熱中して真剣で相談したり試したり

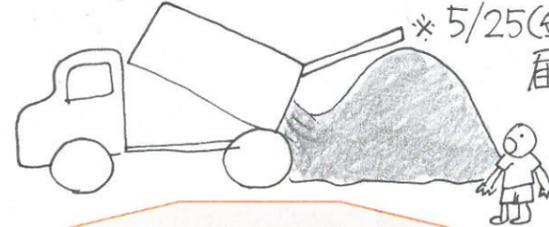
発語も動きもたくさん遊びとしてはおおお! 私たちがめざしている姿だったのです。

集団でずっごいい遊びしてる...

山がまた割れる...

でも...うんたんの土が測溝に流れてゆく...

このままだとまた下のトンネルがむき出しになったり、丸太階段が倒れて危険なため、この遊びは一時中止し、山に草を植えることにしました。今は土を掘ってもいい遊び場なんてないですし、本当はこの遊び専用のコートがあるのが理想ですね。(横浜の川和保育園にはこのコートがありました。)



*5/25(金)ダンプ2杯分の土(18m³)と1杯分の砂(9m³)が届きました。あずかりさんの年長さんたちや、5/28(月)に遊びに来てくれた小学生のみんなが土を園庭に広げてくれたり、余った砂を土のうにつめて運んでくれました。お手伝いを楽しくしてくれる子ども達に感謝です。

家庭訪問 ありがとうございます。

5月14日から1週間、家庭訪問期間でした。みなさんお忙しい中、午前保育になったり、急きょ担当の変更などもあり、大変ご迷惑をおかけいたしました。

新入園のお子さんをご希望されるおうちに行かせて頂きましたが、大変有意義なお話を聴かせて頂くことができました。こどもはおうちと幼稚園の連続した時間の中でぐんぐん成長していきます。おむつがはずれ、友達と関わりはじめ、自分の身支度ができるようになり、けんかしたり勝負に負けて悔しさを体験したり、考えて意見を言ったり人の役に立とうとしたり、小さい子のお世話をしたり...この2、3年は人生の中でも最も大きく変化しながら人生の基礎を築く大事な時ですので、おうちと幼稚園との連携が本当に大事になります。家庭訪問や個人懇談時期、どうかこれからもご協力をお願いいたします。



みず"いくぞ"ー?!

いいよ!

もっと掘れ!

もっと掘れ!

おれせきとめてみる!!

もっと流して!

おや?これはどこから流れてきたんだろ?